



安全安心な食材を

大津産小麦を使用したパン作り



「『玉永さんちのカライモアンパン』が一押しです」と話す黒澤さん(右)

知的障害者更生施設「三氣の里」の小規模作業所である「夢咲工房アンパ」が、地元農家で生産した小麦「ミナミノカオリ」を使ったパン作りを始めました。小麦はJA大津中央支所が納品し、水車で製粉します。リーダーの黒澤加代子さんは「安全で安心して喜んで食べてもらえるパン作りに励んでいきたい」と話しました。

全国大会出場

●10月25日～28日、鹿児島県で第20回全国健康福祉祭大会が開催され、谷脇敏夫さんがソフトテニス競技に、高本節雄さんがマラソンに出場しました。

〔谷脇さんは銀メダルを受賞しました〕



左から谷脇さん、高本さん

●11月16日、東京体育館で第25回全日本エアロビック選手権大会が開催され、大村詠一さん、智美さん、紗織さんが、トリオの部とシングルに、中山麗奈さんが、ユースⅡシングルに出場しました。〔男子シングルで詠一さんが初優勝。女子シングルで紗織さんが3位。トリオで準優勝しました〕

●11月22日、東京駒沢体育館で第20回全日本エアロビックコンテスト2008が開催され、井上舞さんが、キッドジュニアシングルの部に出場しました。

教育界への功績をたたえて

高本勝さんに高齢者叙勲



おめでとうございます！

この程、長年の功績をたたえ、元大津東小学校校長の高本勝さん(錦野)に高齢者叙勲(瑞宝双光章)が授与されました。高本先生は、教職員を退職した後も、町体育協会会長や平成11年の第54回くまもと国体大津町実行委員会副会長など数々の要職を務め、町の発展に大きく貢献されました。



佐々木さん兄妹は
優秀賞に輝きました



詠一さんを除く皆さん
激励会に参加した

ブラジル姉妹都市訪問

ブラジルサレゾポリス市姉妹都市提携40周年記念式典

10月12日から22日まで、家入町長、宇野議長や国際交流協会、農業、商業、企業など各分野の代表者7人が「サレゾポリス市姉妹都市提携40周年記念式典」に参加しました。また、「ブラジル熊本県文化協会創立50周年記念事業」にも参加し親善交流を行いました。サレゾポリス市と大津町は、昭和43年の姉妹都市提携以来、研修生の交互派遣を行っています。式典では家入町長に同市から名誉市民章の授与がありました。家入町長からも、両市町の姉妹都市提携と交流に貢献した人たちに感謝状の贈呈を行いました。友好都市のグラバッタ市訪問でも、家入町長に名誉市民章の授与がありました。訪問団は歴史文化財や学校、農家などの視察も行い、両市町間での国際交流についての意見交換・情報交換が行われました。



サレゾポリス市のメステル エンリッチャ小学校を訪問



グラバッタ市より名誉市民章受章



サレゾポリス市の花き栽培農家を視察



魚野さん、小瀬さん両名へ感謝状贈呈

(株)ベストロジ熊本が大津町に移転

大字杉水に本社・物流センターを建築



あいさつをする谷口正年社長

11月5日、(株)ベストロジ熊本の本社・物流センターが完成し、竣工式が行われました。同社は、部品メーカーから本田技研工業㈱熊本製作所への納入代行業務や海外への部品梱包、二輪完成車・汎用エンジンの梱包や倉庫業を行っている会社で、本社を合志市から移転、22,433m²の敷地に同センターを建設しました。

生徒たちも「想い出がいっぱい」

大津北中学校学年レクリエーション



コンサート後、中沢さんは「何になりたいのかを考えてほしい。自分なりの何かを探すと誇りをもてる」と生徒にメッセージを伝えました

10月19日、大津北中学校の体育館で「中沢堅司さんミニコンサート」が行われました。保護者の皆さん企画して行われたもので、H2O時代の曲「想い出がいっぱい」では、生徒たちは立ち上がり一緒に歌う場面もありました。コンサートに参加した生徒は「一緒に歌えてよかったです」と話し、夢のような一時を楽しみました。